

【不祥事根絶に向けた本校の決意】

使命 私たちは、教師になる努力をし続けます。  
 公正 私たちは、不祥事を許しません。  
 遵法 私たちは、法令を遵守します。  
 公開 私たちは、地域に開かれた学校にします。

不祥事根絶のための行動計画

福山市立一ツ橋中学校

作成責任者 校長 吉川 真一

区分	本校の課題	行動目標	取組内容	点検方法・時期
教職員の規範意識の確立	○教職員の意識アンケートでは「個人情報管理」等多くのヒヤリ・ハットがあり、いつでも不祥事は起こりえる可能性がある。	○環境を整える意識を向上させるため、職員室の机上・机内・棚ロッカーの整理の徹底を図る。	○離席するときは机上の整理をして、ものを置かない。 ○パソコンの共有フォルダの整理。 ○職員朝会で1ペーパー報告を継続する。	○教頭が定期的に点検、確認をする。 ○教務主任が毎月第1水曜日に教職員に削除・移動の確認をする。 ○教頭が配付する
学校組織としての不祥事防止体制の確立	○不祥事防止委員会の情報の共有が難しく、学年などで連絡相談できる体制が必要である。	○不祥事防止委員会の内容の共有を徹底する。	○不祥事防止委員会の内容を共有し、学年で再確認する。 ○不祥事根絶のためのチェックリストと事例研修で教職員個々の考えを分掌にする。	○不祥事防止委員会終了後、一週間以内。 ○年間三回実施する。
相談体制の充実	○「体罰、セクシュアル・ハラスメント相談窓口」の周知が保護者アンケート等をしていないため、浸透していない。	○「体罰、セクシュアル・ハラスメント相談窓口」の周知を徹底する。	○生徒、保護者、教職員に「体罰、セクシュアル・ハラスメント」に関するアンケートを実施する。	○生徒、教職員は毎学期、保護者は年2回のアンケートを実施する。